

今年度の市民講座テーマは『ひきこもり』。

第1回は、ひきこもりとは何か、講師よりご自身の経験をふまえてお話ししていただきます。

【第1回】 ひきこもりの真実 ー就労より自立より大切なことー

講 師 一般社団法人ひきこもり UX 会議
はやし きょうこ
代表理事 林 恭子 氏



プロフィール

高校2年生で不登校、その後30代まで断続的にひきこもる。信頼できる精神科医や同じような経験をした仲間達と出会い少しずつ自分を取り戻す。

2012年から、「自分たちのことは自分たちで伝えよう」と“当事者発信”を開始し、イベント開催や講演、研修会の講師などの当事者活動をしている。東京都ひきこもりに係る支援協議会委員／厚生労働省「ひきこもり支援にかかる支援ハンドブックの策定に向けた調査研究事業」「ひきこもり地域支援センター職員等への人材養成研修事業」委員／内閣府「就職氷河期世代支援の推進に向けた全国プラットフォーム」議員等。

著書に『ひきこもりの真実ー就労より自立より大切なこと』(ちくま新書)、『「ひきこもり」の30年を振り返る』(岩波ブックレット)他。

日 時 令和7年12月21日(日曜日)午後2時00分～午後4時00分

受付・開場 午後1時30分から

会 場 新潟テルサ 3階 大会議室 (新潟市中央区鐘木185-18)

定 員 100名(先着順) 参加無料。

当事者・経験者、家族、支援者、その他関心のある方はどなたでも。

申込方法 右記の二次元コードから、新潟市オンライン申請システムへアクセスしてお申し込みください👉

URL <https://lgpos.task-asp.net/cu/151009/ea/residents/procedures/apply/c86e62ec-6c6c-4e9b-9a96-ea0844c14309/start>



上記電子申請ができない方は、新潟市役所コールセンターへお申し込みください。

電話番号 025-243-4894 (受付時間:午前8時から午後9時まで)

*午前8時から午前10時頃までの間は、電話が混み合うため、繋がりにくい場合があります。

申込期間 令和7年11月14日(金)から12月17日(水)まで

◆当日参加も可能ですが、定員に達した場合は入場をお断りすることがあります。

< 会場アクセス >

バス JR 新潟駅バスターミナル 16番 S7スポーツ公園線

バス停「産業振興センター前」下車、徒歩1分

< 駐車場 >

専用駐車場 550台

臨時駐車場 1475台(周辺施設と共用)

車イス駐車場 5台



【新潟県精神保健福祉協会について】

こころの健康に関する知識の普及啓発を行い、県民一人ひとりのこころの病の予防・健康づくりをすすめ、また、精神障害者の社会復帰と社会参加の促進につとめることに賛同する会員の集まりです。

新潟市支部を含めて県内に6支部あります。随時、会員を募集しています。

病院・クリニック・その他事業所など団体会費(年 2,000 円)、個人会費(年 500 円)、寄付も受け付けております。詳しくは、下記にお問い合わせください。

《お問い合わせ》

新潟県精神保健福祉協会 新潟市支部事務局
(新潟市こころの健康センター内)

〒951-8133 新潟市中央区川岸町 1 丁目 57 番地 1

TEL 025-232-5580

FAX 025-232-5568

Mail kokoro@city.niigata.lg.jp